

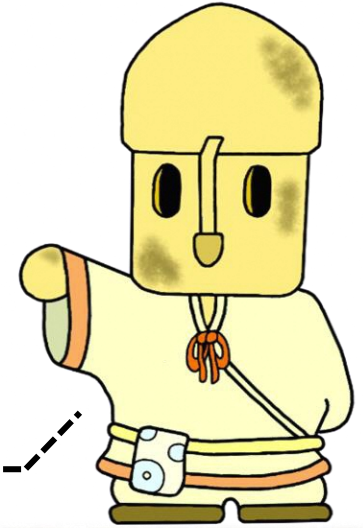
すだひらのこふん はくつちょうさ 須田平野古墳の発掘調査で わかったこと

京丹後市教育委員会
京都府立大学文学部考古学研究室

すだひらのこふん ○須田平野古墳って知ってる？

須田平野古墳は京丹後市久美浜町須田区にある古墳で
す。古墳とは今から約1700～1400年前の古墳時
代に造られたえらい人のお墓のことです。この地域の古
墳といえば、約40年前に金色の立派な装飾大刀（刀
のこと）が見つかったことで有名な湯舟坂2号墳のことは
知っている子も多いよね。須田平野古墳は湯舟坂2号墳の
すぐ近くにありますが、その形や大きさ、造られた時期に
ついてはよく分かっていなかったの、それらを知るため
に2023年9月に初めて発掘調査をしました。

みんなに古墳の魅力を
伝えるためにやって来た
古墳のことならなんでも
彼にまかせなさい！
その名も“はにわマスター”



こふん ○古墳の形・大きさがわかったよ

発掘調査の結果、古墳のはしから^{しゅうこう}周溝（みそのこと）が見つかりました。周溝のかたちから、須田平野^{すだひらの}古墳^{こふん}が丸い形をした「円墳^{えんぼん}」であることがわかりました。また、その円の大きさは直径^{ちようけい}約17mということもわかりました。



↑みその部分がこの古墳のはしっこだよ
こんな風に古墳の一部だけほって調査するんだ！

こふん つく ○古墳の造り方がわかったよ

古墳^{だんめん}の断面^{かんさつ}を観察してみると、異なる土をうすく、水平に^つ積んで古墳を造っていることがわかりました。こうすることでくずれにくくしていたようです。



ど き ○土器がたくさん見つかったよ

土器とは、粘土^{ねんど}を形作り^や焼いて^{うつわ}つくった器のことです。古墳とその周りから、土器^はやその破^こへんが合わせて370個も見つかりました。土器^{しゅるい}の種類や見つかった場所から、当時の儀式^{ぎしき}の様子を考えることができます。



↑この土器はわれていない^{じょうたい}状態で見つかったよ

なんだかくつつき
そうだね ↓



京丹後には

古墳がたくさんあるよ！

おとず
みんなも訪れてみてね！



京丹後市 HP

くわしい
説明は
ココから！

